

平成28年度定時総会資料

平成28年6月14日

東三河懇話会

平成28年6月14日（火）午後3時～6時15分  
於：ホテルアークリッシュ豊橋

## 東三河懇話会 平成28年度定時総会次第

午後3:00～3:50 **定時総会** 5階「ザ・グレイス」  
議案1. 平成27年度事業報告並びに収支決算の件  
議案2. 平成28年度事業計画（案）並びに収支予算（案）の件  
議案3. 任期満了に伴う役員改選に関する件  
議案4. その他

午後4:00～5:00 **記念講演** 5階「ザ・グレイス」  
講師：静岡県知事 川勝 平太氏  
演題：「ポスト東京時代の富国有徳の理想郷“ふじのくに”を創る」

（移動）

午後5:15～6:15 **交流懇親パーティ** 4階「ザ・テラスルーム」

議案1. 平成27年度事業報告並びに収支決算の件

## 東三河懇話会

### 平成27年度事業報告

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

平成27年度におけるわが国経済は、経済政策、金融緩和策を背景に、多くの企業において収益および雇用環境に改善がみられ、緩やかながら回復基調でスタートしました。しかしながら昨年末頃より、原油価格の低下、中国・新興国経済の減速等による為替や株価に対する懸念が高まり、経済環境の先行きに不透明感が増し、今年に入り概ね横ばいの景況感が示されました。また、昨年10月に発足した第3次安倍改造内閣により「1億総活躍社会」の実現が提唱され、より強い経済に裏打ちされた安心できる子育てや高齢化に対応した社会保障の構築が、国とともに各地域でも求められ、地方創生総合戦略の立案が進められました。

東三河に目を向けますと、今年2月に新東名高速道路の浜松いなさJCT～豊田東JCT間が開通しました。並行して走る二本の高速道路により渋滞が緩和されると共に、今後、企業活動への好影響や観光の活性化に、大きな期待が寄せられています。また、昨年1月に設立された「東三河広域連合」により、介護保険事業の事務共同処理など、8市町村が一丸となった効率的な行政運営、質の高い住民サービス提供の準備が開始されました。

平成27年度の当会の活動を振り返りますと、29年間会長を務めました神野信郎が常任相談役となり、吉川一弘会長のもと新体制がスタートしました。産学官交流サロンにおきましては、東三河8市町村のうち5市町村で首長選が行われたこともあり、3名の首長の方に講師としてご登壇いただきました。5市長・1郡町村会長による新春懇談会では「地方創生と東三河の連携」をテーマにご討議いただき、273名の方にご出席いただきました。その他には、「幹線道路計画説明会」「三河港事業計画等説明会」「新東名高速道路現場視察会」等、地域の基盤整備に繋がる交流機会を設けてきました。

また、昭和63年に発表した「東三河2015構想」について実現事象の検証を実施しました。IT技術の進化、少子高齢化など、経済社会環境の変化により、想定どおりに進んでいない構想もありましたが、産学官連携、地域連携を根底に置く構想は、東三河の発展に寄与したと結論付けました。

引き続き、平成28年度も会員の皆様のニーズを受け止め、地域を繋ぎ、産学官交流の質の向上を目指してまいりますので、会員各位の積極的なご参加をお願い申し上げる次第です。

## (1) 重点戦略事業

### ①「東三河2015構想」の総括

東三河地域研究センターと共同研究で、昨年、構想の想定年を迎えることになった「東三河2015構想」の実現現象の検証（振り返り）をして、この構想の総括を実施した。引き続き、検証を踏まえた今後の地域づくりに向けて、新しい動きを引き出す役割を果たしていく。

### ②三遠南信地域連携ビジョン

東三河産学官交流サロン、東三河午さん交流会等の事業を通じ浸透に注力した。

### ③東三河広域連合、東三河広域経済連合会との連携

東三河地域研究センターと共同でシンクタンク機能をフル活用して、政策提言、ビジョン策定支援などで緊密な連携、協力を実施した。

## (2) 広域連携事業

### ①国際自動車コンプレックス研究会

第18期目の研究活動を継続している。「第13回 高等学校エコカーレース」の共催、研究交流会、国内視察会などを開催した。  
(詳細後記)

### ②三遠南信サミット2016 in 東三河

平成28年2月に、穂の国とよはし芸術劇場PLATで行われた、第23回 三遠南信サミットに参加し、三遠南信地域の連携・交流に協力した。

### ③三河港振興会、豊かな海“三河湾”環境再生推進協議会、伊勢湾再生海域検討会 三河港湾関係諸団体の活動に参画、協力した。

## (3) 産学官民交流事業

### ①東三河産学官交流サロン（12回／年）

12回開催した。地元各大学からの講師のほか、地域で活躍されている経済人などを講師としてお招きして、産学官民の交流連携、情報交換の場を提供した。また、平成27年度にて新たに選出された東三河地域の3名の新首長にも登壇いただいた。

(第366回～377回 詳細後記)

### ②東三河午さん交流会（10回／年）

10回開催した。地域に密着したさまざまな話題をピックアップして、東三河においての文化的、芸術的活動を実践・貢献されている方々を紹介した。

(第151回～160回 詳細後記)

### ③東三河5市長・1郡町村会長を囲む新春懇談会

新春恒例の東三河の全市長、北設楽郡町村会長によるパネルディスカッションを実施し、

「地方創生総合戦略」ならびに「東三河広域連携への取り組み」などをメインテーマとして、東三河のこれからの姿の展望についての活発な議論が行われた。

(詳細は、会報MIKAWA—NAVI 特別号に掲載)

④視察会

6月「奥矢作第一・第二水力発電所」、11月「新東名高速道路建設現場視察会」を実施した。  
(詳細後記)

(4) 会員サービス事業

①三河港関連事業整備計画・東三河地区幹線道路整備計画の説明会

平成27年6月に「三河港関連事業計画等説明会」を三河港振興会と共催した。同じく6月に「東三河地区幹線道路整備計画に関する説明会」を三河港振興会と共催した。  
(詳細後記)

②東三河地域問題セミナー

(公社)東三河地域研究センターの主催で4回、さらに平成28年3月に、地域関連研究発表会を開催、運営協力をした。  
(詳細後記)

③広報

会報誌MIKAWA—NAVI (季刊) の発行。新春特別版の発行。  
ホームページによる広報。URL : <http://www.konwakai.jp>

(5) 会員増強

○新入会

[法人会員] 3口

- ・東京海上日動火災保険(株)三河支店
- ・ジャパン・トゥエンティワン(株)
- ・(株)テクノマックス

[特別会員] 1口

- ・東三河広域連合

○増口

[法人会員] 1口

- ・東海CS(株)

(敬称略)

## 運営の部

### 1. 定時総会・記念講演

平成27年6月11日（木）午後3:00～6:00

於：ホテルアークリッシュ豊橋

#### ・議事

議案1. 役員変更の件（会長交代他）

議案2. 平成26年度事業報告並びに収支決算報告

議案3. 平成27年度事業計画（案）並びに収支予算（案）

・記念講演 東三河広域連合 連合長 佐原 光一氏

「東三河の持続可能な地域づくり～東三河広域連合の果たす役割～」

（詳細後記）

### 2. 理事会

平成27年5月18日（月）午前11:00～12:00

於：ホテルアークリッシュ豊橋

### 3. 会員数及び口数の状況

(1) 入会	法人会員	3社	( 3口)
	特別会員	1団体	( 1口)
増口	法人会員	1社	( 1口)
退会	法人会員	5社	( 5口)

#### (2) 平成28年3月31日現在会員数

法人会員	149社	(183口)
個人会員	2名	( 2口)
特別会員	12団体	( 28口)
推薦会員	2名	—

## 資料（事業の詳細）

### 1. 国際自動車コンプレックス研究会 活動状況

#### (1) 視察会

(H27. 5. 27～5. 28)

・広島港港湾施設見学・・・広島港視察、マツダ(株)宇品工場視察他

参加者：13名

(H27. 12. 9～12. 10)

・伏木富山港港湾施設見学・・・伏木富山港視察、中部電力(株)上越火力発電所視察他

参加者：15名

#### (2) 第13回高等学校エコカーレース総合大会 (H27. 5. 31 於：ユタカ自動車学校 特設コース)

出走台数：エコハイクラス9台、オープンクラス28台、充電池部門12台

来場者数：800人

#### (3) 第44回研究交流会 (H27. 7. 8 於：豊橋市民センター 6階多目的ホール)

講師：一般財団法人 みなと総合研究財団

首席研究員 クルーズグループ統括リーダー 田中三郎氏

演題：「みなとからクルーズ振興」

出席者：41名

#### (3) 第45回研究交流会 (H27. 9. 28 於：ホテルアークリッシュ豊橋 5階グレイス)

講師：トヨタ自動車(株) 技術統括部 水素・FC推進グループ 主幹 三谷和久氏

演題：「燃料電池自動車の開発意義と水素社会の実現に向けて」

出席者：61名

#### (4) 第17期報告総会・記念講演会 (H27. 11. 11 於：ホテルアークリッシュ豊橋 5階グレイス)

・記念講演会

講師：国土交通省 中部地方整備局 副局長 守屋正平氏

演題：「基幹産業を支える成長インフラの整備」

出席者：47名

#### (5) 新東名高速道路建設現場 視察会 (H27. 11. 26) ※共催

・鳳来トンネル、長篠設楽原パーキングエリア他

参加者：30名

## 2. 講演会、懇談会等

- (1) 総会・記念講演会 (H27.6.11 於：ホテルアークリッシュ豊橋)  
講 師：東三河広域連合 連合長 佐原光一氏  
演 題：「東三河の持続可能な地域づくり～東三河広域連合の果たす役割～」  
出席者：総会 131 名、講演会 167 名、懇親会 119 名
- (2) 平成 27 年度 三河港関連事業計画等説明会 [三河港振興会と共催]  
(H27.6.17 13:30～15:00 於：ライフポートとよはし 中ホール)  
・平成 27 年度 三河港関連事業計画等説明  
講 師：国土交通省 中部地方整備局 三河港湾事務所 所長 鈴木信昭氏  
愛知県 三河港務所 所長 佐守真人氏  
愛知県 三河港工事事務所 所長 石川博英氏  
参加者：100 名
- (3) 平成 27 年度 東三河地区幹線道路整備計画に関する説明会 [三河港振興会と共催]  
(H27.6.30 14:30～16:30 於：穂の国とよはし芸術劇場 P L A T)  
・平成 27 年度 東三河地区幹線道路整備計画説明  
講 師：国土交通省 中部地方整備局 名四国道事務所 所長 横山幸泰氏  
国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所 所長 加藤史訓氏  
中日本高速道路(株) 豊川工事事務所 所長 村上修一氏  
愛知県 東三河建設事務所 所長 山口 豊氏  
愛知県 新城設楽建設事務所 所長 鈴木秀育氏  
参加者：145 名
- (4) (公社)東三河地域研究センター 通常総会での記念講演会  
・通常総会 (H27.11.17 15:30～17:00 於：名豊ビル 8階コミュニティーホール)  
テーマ：「東三河ーこれまでの30年、これからの30年」  
講 師：豊橋技術科学大学 学長 大西 隆氏  
参加者：82 名

### 3. 東三河産学官交流サロン (公社)東三河地域研究センターと共催

(年12回、毎月第3火曜日を原則 18:00~20:30 於:ホテルアークリッシュ豊橋)

第366回 4.14(火) 参加者 92名

- ・愛知大学 経済学部 教授 李 春利氏  
「中国のエネルギー産業」
- ・中部電力(株) 執行役員岡崎支店長 市川弥生次氏  
「電力業界の状況について」

第367回 5.20(水) 参加者 86名

- ・豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科長/教授 佐野真一郎氏  
「保育新制度を知る・新たな保育の枠組みを創る」
- ・豊根村 村長 伊藤 実氏  
「『地方創生』の取組みについて」

第368回 6.24(水) 参加者 79名

- ・名古屋税関長 河上洋右氏  
「世界経済の展望と日本・税関の課題」
- ・豊橋技術科学大学 国際教育センター 特任教授 梅本 実氏  
「豊橋技術科学大学がマレーシアにオープンした海外拠点『ペナン校』の紹介」

第369回 7.14(火) 参加者 85名

- ・豊橋技術科学大学 環境・生命工学系 准教授 水嶋生智氏  
「材料開発のためのあいちシンクロトン光センターの利用」
- ・(株)デンソー 農業支援事業室長 高須康仁氏  
「デンソーの技術開発」

第370回 8.18(火) 参加者 87名

- ・豊橋技術科学大学  
電気・電子情報工学系教授/未来ビークルシティリサーチセンター長 大平 孝氏  
「石炭・石油・水素に続く第4世代移動手段」
- ・桜の街の実行委員会 代表 松井章泰氏  
「発想を転換した街づくり ~100万本の桜プロジェクト ふるさと再生 10年計画~」

第371回 9.15(火) 参加者 98名

- ・愛知工科大学 工学部 電子制御・ロボット工学科 教授 西尾正則氏  
「手のひらサイズの超小型衛星で挑む宇宙」
- ・国土交通省 中部地方整備局 三河港湾事務所長 鈴木信昭氏  
「三河港の現状と展望」

第372回 10.20(火) 参加者 114名

- ・愛知大学 地域政策学部 教授 安福恵美子氏  
「地域資源の魅力発信へ向けて ~三遠南信地域における体験型観光ネットワーク化の可能性~」

- ・田原市長 山下政良氏  
「渥美半島を元気に！」

第373回 11.17(火) 参加者 100名

- ・東栄町長 村上孝治氏  
「交流から定住へ」
- ・新東工業(株) 特別顧問 川合悦藏氏  
「地方創生のための技術経営と人材育成」

第374回 12.15(火) 参加者 88名

- ・愛知大学 前学長・理事長 佐藤元彦氏  
「大学改革の真只中で ～愛大の今までとこれから～」

第375回 1.19(火) 参加者 83名

- ・豊橋技術科学大学  
学長補佐/男女共同参画推進室長/研究基盤センター 教授 中野裕美氏  
「新規蛍光体材料技術とダイバーシティ社会に向けて」
- ・原子力発電環境整備機構 理事 伊藤眞一氏  
「高レベル放射性廃棄物の最終処分について」

第376回 2.16(火) 参加者 73名

- ・浜松学院大学 現代コミュニケーション学部 准教授 渡部いづみ氏  
「野菜の直売を通して行う地域貢献」
- ・医療法人社団三遠メディメイツ 豊橋メイツクリニック 会長 三木隆治氏  
「これを言うとその道の専門医が怒るお話。高脂血症編」

第377回 3.15(火) 参加者 84名

- ・豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター 特任教授 三枝正彦氏  
「IT農業人材育成と地域の活性化」
- ・(株)メガネ流通センター 代表取締役社長 神谷 馨氏  
「メガワールドの成長戦略」

#### 4. 東三河午さん交流会 (公社)東三河地域研究センターと共催

(年10回、5、1月を除く毎月第1金曜日を原則 11:30~13:00)

第151回 4.03(金) 参加者39名

- ・エフエム豊橋 パーソナリティー 前川 緑氏・西村なぎさ氏  
「東北の復興応援は 明るく 楽しく 元気よく！」

第152回 6.05(金) 参加者39名

- ・一級建築士事務所 デザインズズキ 主宰 鈴木利明氏  
「建築は地域・環境とともに ~内外空間を繋ぐもの~」

第153回 7.03(金) 参加者42名

- ・名古屋工業大学 非常勤講師 石田正治氏  
「三遠南信産業遺産を歩く」

第154回 8.07(金) 参加者43名

- ・豊橋技術科学大学 職員 山口昌志氏  
「武田信虎と戦国時代の東三河 -史実の隙間から小説へ-」

第155回 9.04(金) 参加者34名

- ・蒲郡市生命の海科学館 館長 山中敦子氏  
「あなたの中の生命の海」

第156回 10.02(金) 参加者39名

- ・豊橋総合動植物公園 部長 平井康博氏  
「のんほいパーク 100万人プロジェクトの推進に向けて」

第157回 11.06(金) 参加者39名

- ・(株)LSレガシー 代表取締役 ポール・クラウダー氏  
「日本への運命なのか」

第158回 12.04(金) 参加者36名

- ・新城市 企画部市民自治推進課副課長 兼若者政策係長 森 玄成氏  
同 若者政策係主事 白頭卓也氏  
「若者議会 ~若者の力を活かすまちづくり~」

第159回 2.05(金) 参加者42名

- ・豊橋商工会議所青年部 会長 加藤ゆり子氏  
「初、女性会長から見た豊橋YEG(青年部)」

第160回 3.04(金) 参加者37名

- ・古代史研究家 前田 豊氏  
「東三河は原ヤマト、駿河以東は狗奴国(くなく)だったか~東三河の古代を暗示する『古事記序文』」

## 5. 平成28年 東三河5市長・1郡町村会長を囲む新春懇談会

(H28.1.8 於：ホテルアークリッシュ豊橋)

テーマ：「地方創生総合戦略ならびに東三河広域連携への取組み」

内 容：東三河5市長・1郡町村会長によるパネルディスカッション

パネリスト

豊橋市長

佐原光一氏

豊川市長

山脇 実氏

蒲郡市長

稲葉正吉氏

新城市長

穂積亮次氏

田原市長

山下政良氏

北設楽郡町村会長（豊根村長）

伊藤 実氏

コーディネーター

豊橋技術科学大学 学長

大西 隆氏

参加者：273名

## 6. 視察会、セミナー

### (1) 国内視察会の開催

- ・奥矢作第一・第二水力発電所 他 視察会 (H27.6.18)

視察先：奥矢作第一・第二水力発電所

黒田ダム

参加者：29名

- ・新東名高速道路建設現場 視察会 (H27.11.26)

視察先：鳳来トンネル

長篠設楽原パーキングエリア

参加者：30名

## 7. 東三河地域問題セミナー（主催：（公社）東三河地域研究センター）

### （1）第1回公開講座（H27.5.25 於：名豊ビル7階 ホールC）

演 題：映画ロケ（WOOD JOB!）を契機とした地域おこしの取り組み～映画ロケで山が元気になった～」

講 師：津市役所 農林水産部 水産振興室 田中 稔氏

参加者：37名

### （2）第2回公開講座（H27.6.22 於：名豊ビル7階 ホールC）

演 題：「針葉樹の間伐材を薪として活用し、資源の有効活用と雇用創出を～長野県・山梨県で広がる薪の宅配ビジネス～」

講 師：（株）ディーエルディー バイオエネルギー事業部 木平英一氏

演 題：「地域力を活かした持続可能な仕組みづくり～富士山を舞台に道路景観管理の“人・技・資金”の取り組みより～」

講 師：特定非営利活動法人地域づくりサポートネット 代表理事 山内秀彦氏

参加者：35名

### （3）第3回公開講座（H27.7.22 於：豊橋市民センター（カリオンビル）6階多目的ホール）

演 題：「古津波堆積物から超巨大地震・津波を読み解く～過去最大クラスの地震・津波を知る～」

講 師：北海道大学 名誉教授 平川一臣氏

参加者：89名

### （4）第4回公開講座（H27.8.31 於：名豊ビル7階 ホールC）

演 題：「地方創生と新たな企業誘致施策の展開」

講 師：一般社団法人日本立地センター 産業立地部 部長 高野泰匡氏

参加者：55名

### （5）東三河の地場産業を知ろう（三河港編）視察会（H27.10.5）

1. メルセデス・ベンツ日本(株)

2. たはらソーラー・ウインド発電所、蔵王山展望台、緑が浜エコパーク

3. 愛知県豊川浄化センター

参加者：37名

### （6）三遠南信地域メンタルハピネス協議会設立セミナー（H27.12.2 於：豊橋市民センターカリオンビル6階 多目的ホール）

演 題：「メンタルハピネスを目指した南信州での取り組み方向」

講 師：（株）南信州観光公社 代表取締役 高橋 充氏

参加者：31名

**8. 東三河地域関連研究発表会**（主催：（公社）東三河地域研究センター）

（1）第22回地域関連研究発表会（H28.3.18 於：名豊ビル7階 ホールA B）

参加者：37名

**9. 各種団体、調査委員会等への参加、協力**

- （1）（一社）中部経済連合会
- （2）（公財）中部圏社会経済研究所
- （3）（一財）東海産業技術振興財団
- （4）（一社）奥三河ビジョンフォーラム
- （5）愛知県港湾協会
- （6）三河港振興会
- （7）豊かな海“三河湾”環境再生推進協議会
- （8）伊勢湾再生海域検討会
- （9）東三河生態系ネットワーク協議会
- （10）（NPO）穂の国森づくりの会
- （11）（NPO）朝倉川育水フォーラム
- （12）東三河流域フォーラム
- （13）一般国道151号改良促進期成同盟会
- （14）豊橋みなとフェスティバル実行委員会
- （15）豊橋観光コンベンション協会
- （16）（公財）豊橋市国際交流協会
- （17）（公財）豊橋文化振興財団
- （18）豊橋日独協会
- （19）とよはし市電を愛する会
- （20）豊橋市民愛市憲章推進協議会
- （21）530運動環境協議会
- （22）愛知県地球温暖化防止活動推進センター

平成27年度  
収 支 決 算 書  
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

<u>収入決算額</u>	<u>34,192,997円</u>
<u>支出決算額</u>	<u>32,450,996円</u>
<u>差引残高</u>	<u>1,742,001円</u>

《 収 入 の 部 》

(単位：円)

科 目	予算額(1)	決算額(2)	差異(2)-(1)	予算比	備 考
<b>1. 会費収入</b>	24,384,000	24,294,000	△ 90,000	99.6%	
1)法人会費	21,960,000	21,870,000	△ 90,000	99.6%	183口
2)個人会費	240,000	240,000	0	100.0%	2口
3)特別会費	2,184,000	2,184,000	0	100.0%	28口
<b>2. 事業収入</b>	6,805,000	6,335,316	△ 469,684	93.1%	
1)産学官交流サロン	4,400,000	4,059,261	△ 340,739	92.3%	
2)午さん交流会	1,390,000	1,291,250	△ 98,750	92.9%	
3)新春懇談会	800,000	922,305	122,305	115.3%	
4)その他の事業	215,000	62,500	△ 152,500	29.1%	
<b>3. その他の収入</b>	1,905,000	1,903,674	△ 1,326	99.9%	
1)特定預金取崩収入	0	0	0	0.0%	
①減価償却引当特定預金	0	0	0	0.0%	
2)雑収入	1,905,000	1,903,674	△ 1,326	99.9%	
①受取利息	5,000	3,674	△ 1,326	73.5%	
②雑収入	1,900,000	1,900,000	0	100.0%	
<b>当期収入合計</b>	33,094,000	32,532,990	△ 561,010	98.3%	(A)
<b>前期繰越収支差額</b>	1,660,007	1,660,007	0	100.0%	
<b>収入合計</b>	34,754,007	34,192,997	△ 561,010	98.4%	(B)

《 支 出 の 部 》

(単位：円)

科 目	予算額(1)	決算額(2)	差異(2)-(1)	予算比	備 考
<b>1. 運営事業費</b>	2,000,000	1,960,664	△ 39,336	98.0%	
1) 総会・理事会費	750,000	730,488	△ 19,512	97.4%	
2) 広報費	1,150,000	1,113,078	△ 36,922	96.8%	会報誌発行・郵送等
3) 講演・説明会費	100,000	117,098	17,098	117.1%	
<b>2. 事業費</b>	6,520,000	6,301,291	△ 218,709	96.6%	
1) 産学官交流サロン	4,220,000	3,978,492	△ 241,508	94.3%	
2) 午さん交流会	1,300,000	1,263,323	△ 36,677	97.2%	
3) 新春懇談会	800,000	984,694	184,694	123.1%	
4) その他の事業	200,000	74,782	△ 125,218	37.4%	
<b>3. 調査・研究費</b>	11,968,000	11,597,038	△ 370,962	96.9%	
1) 調査・研究費	8,128,000	8,098,000	△ 30,000	99.6%	研究センター分(会費の1/3)
2) 研究・活動費	3,840,000	3,499,038	△ 340,962	91.1%	
<b>4. 管理費</b>	12,493,000	12,235,738	△ 257,262	97.9%	
1) 給料手当	5,390,000	5,373,151	△ 16,849	99.7%	
2) 福利厚生費	1,070,000	1,080,378	10,378	101.0%	
① 福利厚生費	200,000	222,118	22,118	111.1%	
② 法定福利費	870,000	858,260	△ 11,740	98.7%	
3) 会議費	20,000	14,310	△ 5,690	71.6%	
4) 旅費交通費	216,000	199,500	△ 16,500	92.4%	
5) 通信運搬費	624,000	616,716	△ 7,284	98.8%	通信機器リース料含む
6) 消耗品費	672,000	519,026	△ 152,974	77.2%	
① 消耗什器備品費	0	0	0	0.0%	
② 消耗品費	672,000	519,026	△ 152,974	77.2%	OA機器リース料含む
7) 修繕費	0	0	0	0.0%	
8) 印刷製本費	140,000	141,166	1,166	100.8%	総会資料・会員名簿等
9) 新聞・図書費	218,000	214,604	△ 3,396	98.4%	
10) 水道光熱費	280,000	237,040	△ 42,960	84.7%	
11) 賃借料	3,384,000	3,383,988	△ 12	100.0%	事務所賃借料
12) 交際費	60,000	60,151	151	100.3%	
13) 諸会費	359,000	354,000	△ 5,000	98.6%	他団体の年会費等
14) 雑費	60,000	41,708	△ 18,292	69.5%	
<b>5. その他の支出</b>	56,265	356,265	300,000	633.2%	
1) 固定資産購入支出	0	0	0	0.0%	
2) 特定預金繰入支出	56,265	356,265	300,000	633.2%	
① 減価償却引当特定預金	56,265	56,265	0	100.0%	
② 事務所移転費用積立預金	0	300,000	300,000	0.0%	
<b>当期支出合計</b>	33,037,265	32,450,996	△ 586,269	98.2%	(C)
<b>当期収支差額</b>	56,735	81,994	25,259		(A) - (C)
<b>次期繰越収支差額</b>	1,716,742	1,742,001	25,259		(B) - (C)

## 貸借対照表

平成28年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
(1)現金	62,681		
(2)預金	8,055,700		
(3)未収入金	90,825		
(4)仮払金	0		
流動資産合計		8,209,206	
2. 固定資産			
(1)基本財産			
①定期預金	2,000,000		
基本財産合計	2,000,000		
(2)その他固定資産			
①設備什器備品	520,456		
②電話加入権	213,000		
③敷金	2,821,000		
④減価償却引当特定預金	2,301,749		
⑤事務所移転費用積立預金	300,000		
その他固定資産合計	6,156,205		
固定資産合計		8,156,205	
<b>資産合計</b>			<b>16,365,411</b>
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
(1)未払金	810,251		
(2)預り金	597,664		
流動負債合計		1,407,915	
<b>負債合計</b>			<b>1,407,915</b>
<b>III. 正味財産の部</b>			
<b>正味財産</b>			
(うち基本金)			14,957,496
(うち当期正味財産増加額)			(2,000,000)
			(381,994)
<b>負債及び正味財産合計</b>			<b>16,365,411</b>

## 正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>I. 増加の部</b>		
1. 資産増加額		
当期収支差額	81,994	
減価償却引当預金増加額	56,265	
事務所移転費用積立預金増加額	300,000	
資産増加額計		438,259
2. 負債減少額		
負債減少額	0	0
<b>増加額合計</b>		<b>438,259</b>
<b>II. 減少の部</b>		
1. 資産減少額		
什器備品減価償却額	56,265	
資産減少額計		56,265
2. 負債増加額		
負債増加額	0	0
<b>減少額合計</b>		<b>56,265</b>
<b>当期正味財産増加額</b>		<b>381,994</b>
<b>前期繰越正味財産額</b>		<b>14,575,502</b>
<b>期末正味財産合計額</b>		<b>14,957,496</b>

# 国際自動車コンプレックス研究会 第17期収支決算書

(自 平成26年10月1日 至 平成27年9月30日)

## 収入の部

(単位:円)

科目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	対予算比率(b/a)	備考
会費収入	1,480,000	1,480,000	0	100%	
研究交流会収入	0	0	0	0%	
事業収入	50,000	358,000	-308,000	716%	
雑収入	0	127	-127	0%	
当期収入合計	1,530,000	1,838,127	-308,127	120%	
前期繰越収支差額	323,440	323,440	0	100%	
収入合計	1,853,440	2,161,567	-308,127	117%	

## 支出の部

(単位:円)

科目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	対予算比率(b/a)	備考
総会費	150,000	138,556	11,444	92%	
研究交流会費	250,000	172,720	77,280	69%	
事業費	900,000	1,084,656	-184,656	121%	
運営費	500,000	500,000	0	100%	
予備費	53,440	0	53,440	0%	
当期支出合計	1,853,440	1,895,932	-42,492	102%	
次期繰越収支差額	0	265,635	-265,635	0%	

## 監 査 報 告 書

東 三 河 懇 話 会  
会 長 吉 川 一 弘 殿

東三河懇話会の、平成27年度（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）収支決算書、正味財産増減計算書、貸借対照表およびその他の計算書類、関係帳簿を監査した結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

平成28年5月10日

東 三 河 懇 話 会

監 事 豊橋信用金庫 専務理事

市 川 智 嗣



監 事 (株)三菱東京UFJ銀行 豊橋支社長

木 村 雄 一



監 事 中部電力(株) 豊橋営業所長

伊 藤 芳 幸



議 案 2. 平成28年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)の件

## 東三河懇話会

### 平成28年度事業計画(案)

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

#### 1. 基本方針

前年度、国の動きを踏まえ、各自治体にて策定された「人口ビジョン」と「総合戦略」が動き始めています。そのビジョン・戦略は自治体単位のものではありますが、東三河には地域として取り組んできた地域づくりの努力と歴史があり、それらは東三河の豊かな未来を構築するには必要不可欠であると思います。当会は、今年度も基本理念である「東三河はひとつ」を継承し、地域の連携および産学官交流の舞台づくりから、地域、産学官、人を繋ぐネットワークの構築を目指してまいります。

具体的には、「東三河産学官交流サロン」、「東三河午さん交流会」を継続開催してまいります。また、各界、各地域での取り組みを紹介するだけでなく、界を越えての意見交換、午さん交流会の各地での開催、タイムリーな情報発信などにより、会員の皆様にとって充実した交流の場としてまいります。

年初に予定する「新春懇談会」は従来の方式を変更し、東三河8市町村の全首長にご登壇いただき、新年の抱負を述べていただく予定にしています。また、視察会は年2回の開催を予定していますが、興味深い視察先となるようにいたします。

また、東三河地域における森林、河川、海洋、港湾は大切な資源であります。当会はその環境保全活動の事務局を担うなどの活動をしています。今年7月に「海フェスタ東三河」が開催されるにあたり、三河港の活性化、海洋・河川への関心の喚起および環境保全活動への取り組みを進めたいと考えています。

今後も皆様との結束力を高めながら、東三河のこの地域が、住みたい、訪れたい、学びたい、働きたいと思う「生活の都」となるよう努力いたす所存です。

#### 2. 事業計画

##### (1) 重点戦略事業

①東三河の産学官交流・広域連携のサポート、三遠南信地域連携ビジョンの推進

東三河産学官交流サロン、東三河午さん交流会等の事業を通じて、交流の場の提供と地域連携の推進を図る。

②東三河広域経済連合会、東三河広域連合との連携

東三河地域研究センターと共同でシンクタンク機能をフル活用して、政策提言、ビジョン策定支援などで緊密な連携を図る。

## (2) 広域連携事業

### ①国際自動車コンプレックス研究会

三河港振興会・自動車港湾委員会と連携をとりながら研究活動を継続。産学官連携活動、自動車関連観光実験の推進。防災計画、BCPの研究など「国際自動車コンプレックス計画」の推進に資する研究交流会、シンポジウム、視察会等の開催。

### ②三遠南信サミット

本年度は飯田市で行われる予定の三遠南信サミットへの参加。県境を越えた三遠南信地域の連携・交流事業に協力。

### ③三河港振興会、豊かな海“三河湾”環境再生推進協議会、伊勢湾再生海域検討会

当地の最重要インフラ三河港の発展と三河湾の環境保全等に資するため、関係諸団体との連携強化を図る。

## (3) 産学官民交流事業

### ①東三河産学官交流サロン（12回／年）

産学官民の交流連携、情報交換の場を提供。東三河の産学官の講師からタイムリーな情報を発信する。

### ②東三河午さん交流会（10回／年）

地域に密着したさまざまな話題をピックアップ。主に、東三河においての文化的、芸術的活動を实践・貢献されている方々を紹介する。

### ③東三河8市町村長を囲む新春懇談会

新春恒例の事業。本年度より東三河の全市町村長参加にスケールアップして、パネルディスカッションにより東三河のこれからの姿を展望する。

### ④視察会

年2回の開催を予定。「青森県六ヶ所村 核燃料サイクル関連施設視察会」ほか。

## (4) 会員サービス事業

### ①三河港関連事業整備計画・東三河地区幹線道路整備計画の説明会

ともに三河港振興会と共催で6月に開催。本年度は、6月21日に港説明会、また6月29日に道路説明会の開催が決定している。

### ②東三河地域問題セミナー

東三河の今と将来を考え、地域をリードする人材育成のための基礎的、専門的な学習の場として東三河地域研究センターが主催する。会員内外に広く周知し、動員を図る。

③広報

会報誌MIKAWA—NAVI（季刊）の発行。新春特別版の発行。  
ホームページによる広報。URL：<http://www.konwakai.jp>

**(5) 会員増強**

東三河の産学官交流の場としてのコミュニケーションセンター機能を充実させて、会員相互の交流による地域連携の有益性を訴求する。

平成28年度  
収 支 予 算 ( 案 )  
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

《 収 入 の 部 》

(単位：円)

科 目	平成28年度	平成27年度	平成27年度	前年	備 考
	予算額	決算額	予算額	予算比	
<b>1. 会費収入</b>	24,144,000	24,294,000	24,384,000	99.0%	
1) 法人会費	21,720,000	21,870,000	21,960,000	98.9%	181口(期末)
2) 個人会費	240,000	240,000	240,000	100.0%	2口
3) 特別会費	2,184,000	2,184,000	2,184,000	100.0%	28口
<b>2. 事業収入</b>	6,590,000	6,335,316	6,805,000	96.8%	
1) 産学官交流サロン	4,280,000	4,059,261	4,400,000	97.3%	
2) 午さん交流会	1,340,000	1,291,250	1,390,000	96.4%	
3) 新春懇談会	850,000	922,305	800,000	106.3%	
4) その他の事業	120,000	62,500	215,000	55.8%	
<b>3. その他の収入</b>	1,905,000	1,903,674	1,905,000	100.0%	
1) 特定預金取崩収入		0	0	0.0%	
① 減価償却引当特定預金		0	0	0.0%	
2) 雑収入	1,905,000	1,903,674	1,905,000	100.0%	
① 受取利息	5,000	3,674	5,000	100.0%	
② 雑収入	1,900,000	1,900,000	1,900,000	100.0%	
<b>当期収入合計</b>	32,639,000	32,532,990	33,094,000	98.6%	(A)
<b>前期繰越収支差額</b>	1,742,001	1,660,007	1,660,007	104.9%	
<b>収入合計</b>	34,381,001	34,192,997	34,754,007	98.9%	(B)

《 支 出 の 部 》

(単位：円)

科 目	平成28年度	平成27年度	平成27年度	前年	備 考
	予算額	決算額	予算額	予算比	
<b>1. 運営事業費</b>	2,000,000	1,960,664	2,000,000	100.0%	
1) 総会・理事会費	750,000	730,488	750,000	100.0%	
2) 広報費	1,150,000	1,113,078	1,150,000	100.0%	
3) 講演・説明会費	100,000	117,098	100,000	100.0%	
<b>2. 事業費</b>	6,350,000	6,301,291	6,520,000	97.4%	
1) 産学官交流サロン	4,080,000	3,978,492	4,220,000	96.7%	
2) 午さん交流会	1,300,000	1,263,323	1,300,000	100.0%	
3) 新春懇談会	850,000	984,694	800,000	106.3%	
4) その他の事業	120,000	74,782	200,000	60.0%	
<b>3. 調査・研究費</b>	11,648,000	11,597,038	11,968,000	97.3%	
1) 調査・研究費	8,048,000	8,098,000	8,128,000	99.0%	研究センター分(会費の1/3)
2) 研究・活動費	3,600,000	3,499,038	3,840,000	93.8%	
<b>4. 管理費</b>	12,546,000	12,235,738	12,493,000	100.4%	
1) 給料手当	5,500,000	5,373,151	5,390,000	102.0%	
2) 福利厚生費	1,100,000	1,080,378	1,070,000	102.8%	
① 福利厚生費	230,000	222,118	200,000	115.0%	
② 法定福利費	870,000	858,260	870,000	100.0%	
3) 会議費	20,000	14,310	20,000	100.0%	
4) 旅費交通費	216,000	199,500	216,000	100.0%	
5) 通信運搬費	624,000	616,716	624,000	100.0%	
6) 消耗品費	600,000	519,026	672,000	89.3%	
① 消耗什器備品費		0	0	0.0%	
② 消耗品費	600,000	519,026	672,000	89.3%	
7) 修繕費	0	0	0	0.0%	
8) 印刷製本費	150,000	141,166	140,000	107.1%	
9) 新聞・図書費	218,000	214,604	218,000	100.0%	
10) 水道光熱費	260,000	237,040	280,000	92.9%	
11) 賃借料	3,384,000	3,383,988	3,384,000	100.0%	
12) 交際費	60,000	60,151	60,000	100.0%	
13) 諸会費	354,000	354,000	359,000	98.6%	
14) 雑費	60,000	41,708	60,000	100.0%	
<b>5. その他の支出</b>	56,265	356,265	56,265	100.0%	
1) 固定資産購入支出	0	0	0	0.0%	
2) 特定預金繰入支出	56,265	356,265	56,265	100.0%	
① 減価償却引当特定預金	56,265	56,265	56,265	100.0%	
② 事務所移転費用積立預金	0	300,000	0	0.0%	
<b>当期支出合計</b>	32,600,265	32,450,996	33,037,265	98.7%	(C)
<b>当期収支差額</b>	38,735	81,994	56,735		(A) - (C)
<b>次期繰越収支差額</b>	1,780,736	1,742,001	1,716,742		(B) - (C)

< 参 考 >

## 国際自動車コンプレックス研究会 第18期収支予算書

(自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)

### 収入の部

(単位:円)

科目	第18期予算	第17期予算	第17期決算	備考
会費収入	1,480,000	1,480,000	1,480,000	
研究交流会収入	0	0	0	
事業収入	500,000	50,000	358,000	
雑収入	365	0	127	
当期収入合計	1,980,365	1,530,000	1,838,127	
前期繰越収支差額	265,635	323,440	323,440	
収入合計	2,246,000	1,853,440	2,161,567	

### 支出の部

(単位:円)

科目	第18期予算	第17期予算	第17期決算	備考
総会費	150,000	150,000	138,556	
研究交流会費	300,000	250,000	172,720	
事業費	1,250,000	900,000	1,084,656	
運営費	500,000	500,000	500,000	
予備費	46,000	53,440	0	
当期支出合計	2,246,000	1,853,440	1,895,932	
次期繰越収支差額	0	0	265,635	

<資料3>

議案3. 任期満了に伴う役員改選の件

役職	前任	新任
常任理事	三菱レイヨン(株)執行役員豊橋事業所長 福居 雄一	三菱レイヨン(株)執行役員豊橋事業所長 宮森 隆雄
理事	清水建設(株)取締役専務執行役員名古屋支店長 井上 和幸	清水建設(株)専務執行役員名古屋支店長 岩川 千行
同	大成建設(株)専務執行役員名古屋支店長 池口 純一	大成建設(株)常務執行役員名古屋支店長 近藤 昭二

## 東三河懇話会役員名簿（案）

会 長	豊橋信用金庫 理事長	吉川一弘
副会長	豊川信用金庫 会長	日比嘉男
同	小池商事（株）代表取締役社長	小池高弘
同	本多プラス（株）会長	本多克弘
同	中部ガス（株）代表取締役会長	中村捷二
同	（株）トヨタック 代表取締役社長	小野喜明
同	（株）サーラコーポレーション 代表取締役社長	神野吾郎
専任理事		伊藤恵祐
常任理事	（株）アイセロ 代表取締役社長	牧野 涉
同	（株）オノコム 代表取締役会長	小野喬四朗
同	蒲郡信用金庫 理事長	竹田知史
同	（株）サイエンス・クリエイト 代表取締役専務	原田公孝
同	新東工業（株）特別顧問	川合悦藏
同	鈴与（株）取締役豊橋支店長	柳川 明
同	（株）総合開発機構 取締役社長	岩佐朝実
同	総合ポートサービス（株）代表取締役社長	柴田忠男
同	（株）大三コーポレーション 代表取締役社長	松井英治郎
同	（株）田村組 代表取締役会長	田村幹洋
同	中部電力（株）執行役員 岡崎支店長	市川弥生次
同	（株）デンソー 豊橋製作所長	古海盛昭
同	トピー工業（株）豊橋製造所長	加納愛仁
同	トヨタ自動車（株）田原工場 常務理事田原工場長	朝倉正司
同	豊橋鉄道（株）代表取締役社長	伊藤正雄
同	豊橋三菱ふそう自動車販売（株）代表取締役社長	鈴木伊能勢
同	名古屋鉄道（株）常務取締役不動産事業本部長	高崎裕樹
同	西島（株）代表取締役社長	西島 豊
同	西日本電信電話（株）名古屋支店東三河営業支店長	鈴木由和
同	日東電工（株）豊橋事業所長	中野正則
同	日本ジュース・ターミナル（株）代表取締役社長	田中ヒデオ
同	フォルクスワーゲングループジャパン（株）監査役	菊地啓一
同	（株）ほの国百貨店 代表取締役社長	牧野浩志
同	<b>三菱レイヨン（株）執行役員豊橋事業所長</b>	<b>宮森隆雄</b>
同	ヤマサちくわ（株）取締役相談役	佐藤元彦

理 事	アオキトランス（株）取締役社長	遠藤 修
同	岡崎信用金庫 理事長	大河原 誠
同	鹿島建設（株）執行役員 中部支店長	片山 豊
同	ガステックサービス（株）ホテルアークリッシュ豊橋 総支配人	宮川直樹
同	川北電気工業（株）取締役社長	大津正己
同	（株）静岡銀行 豊橋支店長	木野章博
同	（株）清水銀行 代表取締役会長	山田訓史
同	<b>清水建設（株）専務執行役員 名古屋支店長</b>	<b>岩川千行</b>
同	鈴与（株）取締役会長	鈴木與平
同	（株）総合開発機構 専務取締役	今泉 悟
同	総合埠頭（株）代表取締役社長	山口皓三
同	<b>大成建設（株）常務執行役員 名古屋支店長</b>	<b>近藤昭二</b>
同	（株）田中屋 代表取締役	田中正治郎
同	（株）中日新聞社 代表取締役会長	白井文吾
同	（株）中部 代表取締役社長	石原 裕
同	中部電力（株）相談役	川口文夫
同	東海CS（株）代表取締役社長	富田茂充
同	（株）トーエネック 豊橋営業所長	岡本正二
同	トピー海運（株）代表取締役社長	小田川雅一
同	（株）名古屋銀行 取締役頭取	中村昌弘
同	名古屋鉄道（株）代表取締役社長	安藤隆司
同	日本通運（株）豊橋支店長	倉地勝彦
同	（株）三井住友銀行 豊橋支店長	北澤裕司
同	三井住友信託銀行（株）豊橋支店長	大富哲夫
同	ユタカコーポレーション（株）代表取締役副会長	磯村博宣
監 事	豊橋信用金庫 専務理事	市川智嗣
同	（株）三菱東京UFJ銀行 豊橋支社長	木村雄一
同	中部電力（株）豊橋営業所長	伊藤芳幸

常任相談役

サーラグループ 名誉顧問

神野信郎

（敬称略）

## 東三河懇話会

〒440-0888 豊橋市駅前大通 2-4-6 名豊ビル 6階

TEL (0532)55-5141 FAX (0532)56-0981

E-mail [info@konwakai.jp](mailto:info@konwakai.jp)

URL <http://www.konwakai.jp>